

一般社団法人 日本薬学教育学会 選挙管理委員会 宛
次のとおり理事に立候補致したく届けます。

2026年 3 月 13 日

氏 名	所 属
武田 香陽子 (会員番号：751-901-0020)	北海道科学大学薬学部薬学科薬学教育学分野

略歴

1998年北海道薬科大学薬学部卒業、2000年北海道薬科大学薬学部大学院修士課程修了、2005年北海道大学大学院医学研究科腫瘍内科学分野研究生入学、2010年北海道大学博士（医学）取得、2014年北海道薬科大学薬学部講師、2018年-19年 University College London 留学、2019年北海道科学大学（旧北海道薬科大学）薬学部講師兼 University College London Visiting Scientist、2020年北海道科学大学薬学部准教授兼 University College London Visiting Scientist、2023年北海道科学大学薬学部教育学分野教授

所信表明

病院薬剤師、薬局薬剤師を経て北海道大学医学部腫瘍内科で博士（医学）を取得し、大学教員として薬学教育分野の様々な研究を実施してきた。特にここ数年実施してきた「厚生労働科学研究費 医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業研究事業」では一包化調剤の一部外部委託、箱だし調剤など、様々な時代の変革に伴う研究を実施し、それに伴う薬学教育についても調査・研究してきた「科研費基盤C：薬学スペシャリストの提言に基づく世界基準質保証を目指した薬学教育実現に向けた検討」。今後、AIが進む先の薬剤師は現在の調剤業務等だけではなく、研究思考を持った薬剤師の人材育成が求められることは自明の理である。そのため、本学のような私立大学でも、国家試験に偏重せず、研究的思考が育成された学生をどのような教育で輩出するか課題に取り組みながら、自身の経験を活かし、薬学教育・薬学教育研究の発展のために貢献したいと考えている。